

介護施設向けケア支援ソリューションのご紹介

この度は(株)日立情報通信エンジニアリングの「介護施設向けケア支援ソリューション」についてご紹介いたします。

本ソリューションはセンサー（IoT）を活用して情報の収集、可視化により「実態の把握」「業務効率化・改善」「付加価値の提供」「お客様の働き方改革」をサポートいたします。また、PBX機能を有し、「情報＋音声端末」で情報の収集、通知などお客様のワークスタイルに合わせた組み合わせが可能な拡張性豊かなシステムとなっております。

<以下の課題等、ございませんか>

1. バイタル記録の手間を減らしたい。
2. ベッド付近から離れた利用者が、居室内で転倒する前に駆け付けたい。
転倒からの怪我、入院を防ぎたい。
3. 夜間の一人歩きが心配。介助に行きたい。
4. 夜間の見回り業務は人手が少なく大変。少しでも工数削減したい。
5. おむつから漏れる前に対応したい。シーツ、ベッドマットの清掃が大変。
6. 季節、時間、場所により居室の温度、湿度の変化が大きい。エアコン、空調の集中管理は正しい？エアコンの調整、除湿器の設置をしたい。
7. 利用者を見守り、いち早く異変に気づきたい。



介護施設向けケア支援ソリューションをご利用いただければ上記の課題を解決できます。

詳細：https://www.hitachi-ite.co.jp/products/health_caresol/index.html

※ 令和三年度の補助金について

各地域毎に補助金の制度があると思いますが、該当される地域の担当部署に誠にお手数ですがその内容をご確認をお願いいたします。

ここでは静岡県の情報をご案内申し上げます。

1. 「見守り機器導入促進事業」について

<https://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-220/kaigo/kaigomimamori.html>

例年通りに進められれば、申請受付は8月以降になるかと思いますが予算の関係で前後する可能性もあります。補助金の申請条件は、令和3年度になりましたら改めて要綱等でお示します。補助金額は令和2年度と同様に1台あたり30万円（補助対象経費上限60万円の2分の1）とする予定です。

2. 「介護ロボット導入支援事業」について

<https://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-220/jinzai/ict/izyonyuyoku.html>

令和2年度は静岡県では、このうちの「見守り機器」「入浴支援機器」「移乗介助機器のみを補助対象として実施しておりますが、対象機器を拡充して実施する予定です。補助金額は、令和2年度と同様に移乗介助機器及び入浴支援機器導入費1台当たり200万円を上限とし、その2分の1とする予定です。

注) 静岡県のホームページ

<http://www.pref.shizuoka.jp/index.html>